

Topics

外来、入院を支えるリハビリ体制強化中！

地域とつながる、未来を支える

2000年代リハビリは「療法士がいかに多くの患者を診るか」という“量”が求められていました。しかし、高齢化や疾患・障害の細分化など、社会背景の変化に合わせて医療制度も見直され、障害を克服し「その人らしい生活・人生」を送れるための“質の高いリハビリ”が求められるように変化しました。当院でも需要と質の両立を目指すためそれぞれが研鑽し、有能な療法士が育ちさらに若手療法士への指導と教育により、日々共に成長し続けています。



急性期から在宅までを支える体制

当院の強みは、急性期でのリハビリ経験が豊富な理学療法士による早期介入と、在宅生活を想定した手厚い作業療法・言語療法にあります。急性期病棟では、患者様の早期治療開始を重視し「その日からの回復」に向けて医師・看護師・リハビリスタッフが連携。早期リハビリ介入を実施しています。地域包括ケア病棟では、急性期を脱した患者様の在宅復帰支援・多職種カンファレンス・家族指導を含む「生活を見据えた支援」を提供。地域の開業医や施設とも連携を深め、円滑な退院調整が可能な体制を構築しています。

リハビリテーション科のさらなる強化

リハビリテーション科は現在、理学療法士9名、言語聴覚士2名、作業療法士が8月より新たに2名加わり、13名が在籍。身体機能の改善はもちろん、ADL（日常生活動作）・嚥下・認知機能まで多角的にアプローチ可能です。またスタッフの増員により外来リハビリ目的の患者様の受け入れも強化しております。



【療養型病床とはどんな病床】

慢性疾患を持つ患者さんが長期にわたる療養生活を送るための病床で
当院は 34床の病床で運用しています。

対象となる方

急性期疾患の治療や、回復期リハビリテーションを終えた方で、在宅への退院が困難な状態、あるいは高齢者施設に入所中に、何らかの医療処置が必要な状態となり入所継続が困難になった方が多く入院されています。

療養型病床は、厚生労働省の定めた病態・処置の状態ランク（医療区分）に該当する方を対象としています。



高気圧酸素治療について

地域とつながる、未来を支える

高気圧酸素治療（Hyperbaric Oxygen Therapy: HBOT）は、特別な装置の中で気圧を高め、その状態で100%の純粋な酸素を吸入する治療法です。これにより、通常の呼吸では得られない量の酸素を体内に取り込むことができます。体内の酸素濃度を劇的に高めることで、様々な病気や症状の改善を目指します。

治療の仕組み

私たちの体は酸素を血液中のヘモグロビンと結合させて運びますが、高気圧環境下では、酸素が血液中に直接溶け込む量（溶解型酸素）が大幅に増加します。この溶解型酸素はヘモグロビンでは届きにくい体の隅々まで行き渡り、細胞の活動を活発にします。

酸素供給の増加

損傷した組織や炎症部位に効率よく酸素を届けます。

血管収縮効果

炎症によるむくみを軽減し、組織の圧迫を和らげます。

抗菌作用

特定の細菌の増殖を抑え、感染症の治療を助けます。

細胞の修復促進

新しい血管の形成や組織の再生を促し、治癒力を高めます。

治療が適用される主な症状・疾患

減圧症
(潜水病)

脳梗塞
(発症から早期)

一酸化炭素中毒

スポーツ外傷
など

腸閉塞

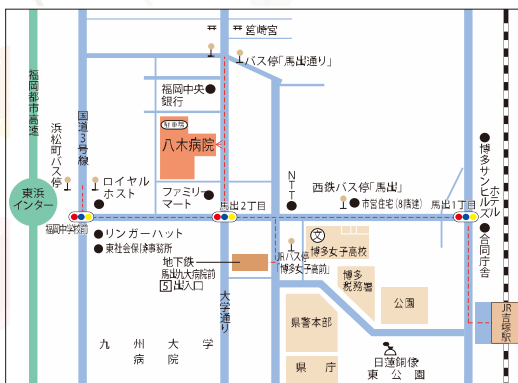
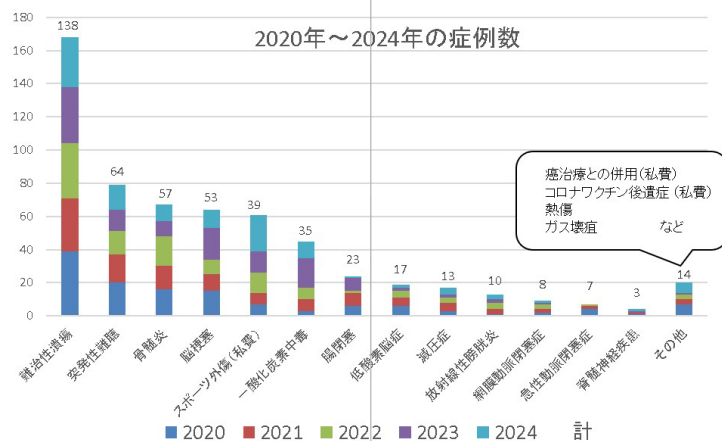
突発性難聴

難治性潰瘍を伴う
末梢循環障害

脊髄神経疾患

当院の治療装置について

当院に設置されている治療装置は「多人数用大型治療装置」で、福岡市内及びその近郊ではこの一基のみです。冷暖房完備で、ベッドまたはソファーにかけ、リラックスした状態で新聞や雑誌をお読みになりながら快適な環境で治療を受けていただけます。



医療法人 八木厚生会

八木病院

開放型・救急告示病院

〒812-0054 福岡県福岡市東区馬出2丁目21-25

お問い合わせ

(地域連携室) ☎ 092-632-2733

FAX: 0120-808-565

(代表) ☎ 092-651-0022

病床数 127床

- 一般病床 47床
- 地域包括病床 13床
- 障害者病床 33床
- 医療療養病床 34床



www.yagi.or.jp